

NPO法人日本防災士会・新潟県支部

第13回定期総会

定期総会日時 : 2019年5月25日(土) 午後1時00分～午後4時
(受付12時30分)

会場 : 新潟市中央区美咲町1丁目7番25号 TEL025-285-8540
エヌシーイー株式会社 大会議室
(日本防災士会新潟県支部事務局 所在地)

総会次第

- 一、開会
- 二、議長選出
- 三、議事録作成人及び署名人の選出
- 四、定足数の確認
- 五、議案審議
 - 第1号議案 平成30年度(2018)事業報告
 - 第2号議案 平成30年度(2018)決算報告
 - 第3号議案 令和元年度(2019)事業計画
 - 第4号議案 令和元年度(2019)予算
 - 第5号議案 役員改選
- 六、その他
- 七、閉会

講演 「災害多発時代の防災対策」新潟県支部 顧問 別府 茂 氏
NPO法人日本防災士会 本部 参与



(第 1 号議案)
平成 30 年度活動実績

実施 年月日	事業名	主催	県 支 部	内容	全体 人数
H30. 4. 19	平成 30 年度新潟県・村 上市総合防災訓練 第 1 回全体会議	新潟県防災局 村上市	3	平成 30 年 8 月 26 日に実施さ れる総合防災訓練に参加団 体として登録・会議出席	110 人
H30. 5. 27	第 12 回新潟県支部総会	新潟県支部	30	H29 年度事業報告、H30 年度 予算、H29 年度決算、H30 年 度活動計画、役員改選 記念講演「地区防災計画」	30 人
H30. 6. 8	平成 30 年度新潟県・村 上市総合防災訓練 第 1 回全体会議	新潟県防災局 村上市	3	意見交換会に出席 展示ブース「地区防災計画」 ビデオ上映	150 人
H30. 6. 10	「地域防災力の向上を めざして」 NP0 セーフティ ネットぼうさい 15 周年記念事 業	主催：NP0 セーフティ ネットぼうさい 後援：日本防災 士会本部・支部	20	県支部事務局長の尾身誠司 氏が代表を務める NP0 セーフティ ネットぼうさいの記念事業で松 尾理事長・別府顧問・西潟支 部長がパネルディスカッシ ョンを行った	120 人
H30. 6. 18 ～5 回	自主防災組織リーダー 研修会	十日町市	10	「地区防災計画作成」と避難 のあり方	277 人
H30. 6. 23	日本防災士会 平成 30 年度通常総会・理事会	日本防災士会 東京本部	3	H29 年度事業報告、H30 年度 予算、H29 年度決算、H30 年 度活動計画、役員改選	200 人
H30. 6. 24	日本防災士会「地区防災 計画推進特別研修会」	日本防災士会 東京本部	3	鍵屋一氏・日本防災士機構橋 本茂氏による「地区防災計 画」の作成プロセスについて の研修会	150 人
H30. 6. 30	越後妻有防災ネットワ ーク協議会 防災プログラム 2018	十日町市立 まつのやま学園	4	土砂災害ワークショップ降 雨体験・濃煙体験・消火訓練	100 人
H30. 7. 8	第 2 回胎内市 防災士スキルアップ 研修 「地区防災計画」	新潟県支部	10	県支部地区防災計画推進部 長尾身誠司氏による DIG 手法 を利用した地区防災計画策 定の方法について研修	30 人

実施 年月日	事業名	主催	県 支 部	内容	全体 人数
H30. 7. 19	「災害多発時代の防災 対策」 ～命と健康を守 るために～	新潟県身体障害 者団体連合会	1	身体障害者団体の新潟県内 各地区代表が参集する総会 の記念講演として県支部顧 問別府茂氏が講演	150 人
H30. 7. 22	北信越支部連絡協議会 新潟・富山・石川・福井 県支部	石川県支部	2	H29 年度事業報告、H30 年度 予算、H29 年度決算、H30 年 度活動計画、役員改選、講演	100 人
H30. 8. 2	平成 30 年度新潟県・村 上市総合防災訓練 第 3 回全体会議	新潟県防災局 村上市	3	展示ブースの内容確認と他 展示者との調整会議	120 人
H30. 8. 26	平成 30 年度新潟県・村 上市総合防災訓練	新潟県防災局 村上市	3	荒天のため中止	
H30. 9. 28	事業所防災講話	鹿島道路㈱	1	企業の防災講話	80 人
H30. 9. 29	TeNY「みんなの防災フェア」 サライトシポ「海外との比 較」～食・住・トイレ～	TeNY テレビ新潟 避難所・避難生 活学会	6	「避難生活を食事から考え る」パネリストとして県支部 別府茂氏、土田直美氏出演	30 人
H30. 10. 11	地区防災計画作成研修	柏崎防災士会	1	地区防災計画の作成につい て	15 人
H30. 10. 17	越後妻有防災ネットワ ーク協議会	十日町市	5	ボランティアセンター設置 シュミレーション	60 人
H30. 10. 21	十日町市総合防災訓練	十日町市	3	十日町市が実施する防災訓 練 松之山地区	400 人
H30. 10. 25	雪事故防止講話	十日町シルバー 人材センター	1	雪下ろし安全研修会	80 人
H30. 10. 26	「なくならない災害犠 牲者」～つたわらない避 難情報・つたわらないも どかしさ～	公益社団法人 土木学会関東支 部新潟会	1	土木学会関東支部新潟会の 記念講演として新潟県支部 古俣和博氏による講演	100 人
H30. 11. 18	「どう作る？地区防災 計画」～具体的に一步踏 み出すために～	日本防災士会 東京本部 新潟県支部	30	日本防災士機構事務総長橋 本茂氏による研修「地区防災 計画」の取組み方針と計画の 進め方	50 人

実施 年月日	事業名	主催	県 支 部	内容	全体 人数
H30. 11. 19	「中越地震・中越沖地震 二度の地震体験」 「中小企業における B CM・BCP 策定」	岩手県採石工業 組合（盛岡市）	1	新潟県支部古俣和博氏によ る講演 地震災害対応と納 入責任事業継続の重要性と 緊急事態に遭っても企業が 生き抜くための準備	50 人
H30. 12. 10 ～4 回	高校ゲストティチャー	県立十日町高校	11	防災講話・ワークショップ 救急訓練・濃煙体験・消火訓 練	延 412 人
H30. 12. 15	2018 年度佐渡市地域防 災リーダースキルアッ プ研修「わが町の地区防 災計画を考えよう」	新潟県支部 事務局 佐渡市防災士	45	日本防災士会作成「地区防災 計画」ビデオ視聴し、地区防 災計画策定のポイントを解 説、「逃げ地図づくり」でグ ループ討議を実施	100 人
H31. 1. 19	平成 30 年度地区防災計 画推進会議	日本防災士会 東京本部	3	地区防災計画推進の基本方 針、アンケート結果、事例紹 介、意見交換	北海道 東日本 50 人
H31. 1. 24	新潟県支部事務局会議	新潟県支部 事務局	6	事務局の所在地であるエヌ シーイー(株)での事務局運営 活動を「企業 CSR 活動」とし て社内に位置づける	6 人
H31. 1. 30	「平成 30 年 7 月豪雨」 を踏まえてこれからの 水防災を考える	NPO 法人水環境 研究会	6	西日本豪雨を例に新潟県内 における河川災害をテーマにフォ ーラムを開催 6 名傍聴	200 人
H31. 1. 30	平成 30 年度災害支援コー ディネーター養成講座 【初級編】	新潟県災害ボラ ンティア調整会 議事務局	1	災害 VC の意義と役割の理解 ボランティアセンターの役割と機能 県支部江川徹氏が受講	50 人
H31. 2. 5	新潟県中越地震 15 年「人 口減少・高齢社会を見据 えた震災復興と教訓の 伝承」	朝日新聞社 ひょうご震災記 念 21 世紀研究機 構	9	中越地震の経験や知見は、東 日本大震災や熊本地震にど う生かされているか 9 名傍聴	400 人
H31. 2. 14	平成 30 年度災害支援コー ディネーター養成講座 【中級編】	新潟県災害ボラ ンティア調整会 議事務局	3	被災避難者支援と連携・協働 災害 VC 広報と情報発信 県支部江川・古俣・藤木氏の 3 名受講	50 人

実施 年月日	事業名	主催	県 支 部	内容	全体 人数
H31. 2. 21	「災害から生き抜く力」 を育む 防災教育セミナー in 新潟	国土交通省 北陸地方整備局	10	水害を対象に防災教育の普及促進を図るためのセミナー 学校防災教育の事例 10 名傍聴	150 人
H30 年度	新潟市立小新中学校 1 学 年生防災学習（5 月～7 月の全 8 日間、10 時間）	新潟市立 小新中学校	3	県支部古俣和博氏の活動 災害の種類、災害情報入手方法、過去の災害実績、DIG 訓練、防災街歩き、AED、救命救急訓練、消火訓練	120 人 ×8 日間
H30 年度	新潟市立小新中学校 3 学 年生防災学習（9 月～11 月の全 7 日間、10 時間）	新潟市立 小新中学校	3	県支部古俣和博氏の活動 避難所疑似体験、過去の避難所事例、避難所運営、HUG 訓練、災害の備え、ダンボールベッド体験	120 人 ×7 日間
H30 年度	自主防災会委託事業	十日町市	73	自主防災会訓練等指導 26 回 消火訓練・濃煙体験・講話 救急訓練・DIG・他	1,599 人
H30 年度	防災士養成講座	新潟医療福祉 大学	3	日本防災士資格取得講座 講師 通算 3 回	180 人
H30 年度	自主防災会委託事業外 訓練指導	津南町	5	自主防災会訓練等指導 3 回 救急訓練	124 人
H30 年度	社協生活サポート研修 救急訓練	十日町市社会福 祉協議会	8	A E D 救急訓練	53 人

(第2号議案)

平成30年度収支決算書

(収入の部)

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	増 減	備考
会費収入	190,000	185,970	-4,030	2,000円(振込料込み)×96名
助成金	88,800	85,200	-3,600	本部助成1,200円×71人
事業収入	20,000	25,000	5,000	北陸信越連絡協議会活動費25,000円
雑収入	2	5,711	5,709	預金利息1円+本部より11/18コスト会場費立替金返済金5,710円
繰越金	363,119	363,119	0	
合計	661,921	665,000	3,079	

(支出の部)

科 目	予算額	決算額	増 減	備考
事業費				
機関紙発行	40,000	0	-40,000	機関紙発行削除
講演用CDの発行	0	23,729	23,729	講演用CDの発行
研修会参加	70,000	26,210	-43,790	各種研修会参加補助
研究開発費	120,000	66,575	-53,425	地区防災計画講演会等資料作成 講演展示用ポスター・フレーム7枚
事業費計	230,000	116,514	-113,486	
事務費				
印刷費	30,000	15,350	-14,650	新潟県支部角2号封筒1,000枚 振込口座用紙1,000枚
消耗品	10,000	30,602	20,602	旗用三脚、音声ケーブル CDラベル印刷用プリンター
事務費計	40,000	45,952	5,952	
通信費				
電話、ネット代	10,000	0	-10,000	NCE(株)の通信回線利用のため削除
郵送料	40,000	41,000	1,000	総会書類、郵送料他
通信費計	50,000	41,000	-9,000	
会議費	10,000	41,791	31,791	会議費+11/18コスト会場費立替金5,710円
旅費				
役員会	20,000	31,325	11,325	4/7役員会旅費5名分
県外旅費	40,000	91,140	51,140	本部研修会 北信越連絡協議会他
旅費計	60,000	122,465	62,465	
負担金	10,000	20,000	10,000	北信越連絡協議会負担金 新潟地区助成負担金
事務局費 家賃	10,000	10,000	0	事務所借用料 電話・ネット環境・事務機器料等
事務局費 印刷等		39,896	39,896	PC、コピー機、印刷製本作業手間含む
事務局費計	10,000	49,896	39,896	
予備費	251,921		-251,921	
合計	661,921	437,618	-224,303	

※次年度への繰越金:収入計665,000円-支出計437,618円=227,382円

平成30年 4月 4日

■監査報告

平成30年度会計帳簿・領収書および預金通帳等関係証拠書類を監査したところ、その内容は正確かつ適正であったことを確認いたしましたので報告いたします。

会計監査

荒井浩司

上村 雄雄



日本防災士会新潟県支部

〒950-0954

新潟市中央区美咲町1-7-25 エヌシーイー(株)内

電話 025-285-8540

会計 成川一正

期首： 2018年4月9日から

期末： 2019年3月末日まで

収支報告書

日付	説明	収入金額	支出金額	残高
2018年4月3日	5.繰越 期首残高	¥363,119		¥363,119
2018年4月5日	1.会費収入 納付 1名分	¥2,000		¥365,119
2018年4月5日	9.会議費 総会飲み物代		¥894	¥364,225
2018年4月7日	10.旅費 10-1役員会旅費 4/7役員会交通費 4名分		¥28,235	¥335,990
2018年4月9日	10.旅費 10-1役員会旅費 4/7役員会交通費 1名分		¥3,090	¥332,900
2018年4月9日	1.会費収入 納付 1名分	¥2,000		¥334,900
2018年4月9日	8.通信費 8-1郵送費 会計監査発送		¥2,040	¥332,860
2018年4月18日	8.通信費 8-2郵送料 連絡用ハガキ (62円×110枚)		¥6,820	¥326,040
2018年4月18日	7.事務費 7-1印刷費 振込口座用紙 印刷代 (1,000枚)		¥1,202	¥324,838
2018年4月27日	7.事務費 7-2消耗品 連絡ハガキ用目隠しラベル クリアホルダー		¥5,380	¥319,458
2018年4月28日	8.通信費 8-1郵送費 新規会員郵送費3名分		¥1,140	¥318,318
2018年5月1日	8.通信費 8-2郵送費 総会資料送付 110通		¥15,400	¥302,918
2018年5月16日	7.事務費 7-1印刷費 県支部角2号封筒1,000枚 14,040円+振込料108円		¥14,148	¥288,770
2018年5月22日	6.事業費 6-1機関紙費 地区防災計画資料集 C Dケース		¥378	¥288,392
2018年5月27日	9.会議費 総会飲み物代		¥3,853	¥284,539
2018年5月27日	1.会費収入 総会時 現金納付 10名分	¥20,000		¥304,539
2018年5月28日	6.事業費 6-1機関紙費 地区防災計画資料集 C D200枚ケース ラベル		¥8,772	¥295,767
2018年6月10日	6.事業費 6-3研究開発費 地区防災計画講演会		¥50,000	¥245,767
2018年6月10日	9.会議費 6/10十日町地区防災計画 会議		¥9,700	¥236,067
2018年6月12日	6.事業費 6-1機関紙費 地区防災計画資料集 C D100枚ケース		¥2,527	¥233,540
2018年6月18日	8.通信費 8-2郵送費 総会後総会資料郵送費		¥12,180	¥221,360
2018年6月22日	6.事業費 6-2研修会費 東京本部地区防災計画 研修参加費 1名		¥1,080	¥220,280
2018年6月22日	6.事業費 6-2研修会費 東京本部地区防災計画 研修参加費 1名		¥1,130	¥219,150
2018年6月23日	10.旅費 10-2県外旅費 東京本部宿泊費補助 6/23総会・6/24研修 1名		¥5,000	¥214,150
2018年6月24日	10.旅費 10-2県外旅費 東京本部旅費宿泊費 補助6/23総会・6/24研修 1名		¥25,100	¥189,050
2018年6月28日	6.事業費 6-1機関紙費 地区防災計画資料集 C D 200枚ケース		¥6,350	¥182,700
2018年7月19日	10.旅費 7/19県身体障害者連合会講演会 講師分 小千谷～岩室		¥3,400	¥179,300
2018年7月22日	10.旅費 10-2県外旅費 7/22 北信越連絡協議会 金沢高速バス+宿泊費補助 1名		¥14,420	¥164,880
2018年7月22日	10.旅費 10-2県外旅費 7/22 北信越連絡協議会 金沢高速バス+宿泊費補助 1名		¥14,420	¥150,460
2018年7月22日	11.負担金 11-1北信越連絡協議会負担金		¥10,000	¥140,460

日付	説明	収入金額	支出金額	残高
2018年7月25日	7.事務費 7-2消耗品費 県支部旗用 三脚		¥10,040	¥130,420
2018年8月22日	6.事業費 6-3研究開発費 8/26新潟県防災訓練 展示用アルミパネル 2台		¥5,360	¥125,060
2018年8月25日	7.事務費 7-2消耗品費 講演用P C 音声 出力ケーブル 2本		¥1,937	¥123,123
2018年9月14日	11.負担金 新潟地区 活動助成負担金		¥10,000	¥113,123
2018年8月20日	4.雑収入 利息	¥1		¥113,124
2018年10月30日	3.助成金 日本防災士会本部:支部活動助成金	¥85,200		¥198,324
2018年11月2日	6.事業費 6-2研修会費 石川県支部研修会参加 旅費補助金 1名		¥5,000	¥193,324
2018年11月15日	8.通信費 8-2郵送料 新規会員書類郵送 切手140円		¥140	¥193,184
2018年11月18日	6.事業費 6-2研修会参加 11/18地区防災計画 参加助成金 11名×1,000円 支出		¥11,000	¥182,184
2018年11月18日	6.事業費 11/18地区防災計画講演会 エコスタ会場費 県支部立替払い		¥5,710	¥176,474
2018年11月19日	3.助成金 日本防災士会北信越連絡協議会 支部活動助成金	¥25,000		¥201,474
2018年11月21日	6.事業費 11/18地区防災計画講演会 エコスタ会場費 本部支給金	¥5,710		¥207,184
2018年11月28日	7.事務費 7-2消耗品費 封筒代 200枚		¥420	¥206,764
2018年11月29日	8.通信費 8-2郵送費 佐渡市防災スキルアップ 講演会案内郵送費		¥3,280	¥203,484
2018年12月15日	10.旅費 12/15佐渡市スキルアップセミナー 講師タクシー代(往路) 3名分		¥4,030	¥199,454
2018年12月15日	10.旅費 12/15佐渡市スキルアップセミナー 講師タクシー代(復路) 3名分		¥4,670	¥194,784
2018年12月15日	9.会議費 12/15佐渡市スキルアップセミナー 講師事前ミーティング		¥4,500	¥190,284
2018年12月15日	9.会議費 12/15佐渡市スキルアップセミナー 講師事後ミーティング		¥9,514	¥180,770
2019年1月19日	10.旅費 10-2県外旅費 1/19東京本部研修会 新幹線往復 1名		¥20,100	¥160,670
2019年1月24日	9.会議費 事務局会議 6名分		¥7,620	¥153,050
2019年1月30日	6.事業費 6-2研修会参加 1/30河川防災フォーラム 資料代4名×500円		¥2,000	¥151,050
2019年1月30日	6.事業費 6-2研修会参加 災害コーディネーター 養成研修受講料 1名		¥2,000	¥149,050
2019年2月14日	6.事業費 6-2研修会参加 災害コーディネーター 養成研修受講料 2名		¥4,000	¥145,050
2019年3月3日	6.事業費 6-3研究開発費 防災士会ポスター フレーム代 5枚		¥11,215	¥133,835
2019年3月3日	6.事業費 6-1機関紙費 地区防災計画資料集 C D 200枚ケース		¥5,702	¥128,133
2019年3月4日	7.事務費 7-2消耗品費 複合機プリンター購入 C Dラベル作成用		¥12,825	¥115,308
2019年3月20日	12.事務局費 エヌシーイー(株) 家賃・通信費・ネット・P C利用料		¥10,000	¥105,308
2019年3月20日	12.事務局費 エヌシーイー(株) 作業手間1日分 コピー機使用料2,350枚		¥39,680	¥65,628
2019年3月20日	12.事務局費 上記振込手数料		¥216	¥65,412
2019年3月20日	1.会費収入 平成30年度分振込み納付口座 残高 84名分	¥161,970		¥227,382
合 計		¥665,000	¥437,618	¥227,382

第3号議案

令和元年度(2019)事業計画

1. 方針

- (1) 会員ネットワークを構築し、県内の防災士活動事業の定着を図る。
- (2) 地区ごとの計画により活性化を図る。
- (3) 行政・他組織との連携を図る。
- (4) 近隣県支部との連携を図る。

2. 事業計画

(1) 研修事業（防災士スキルアップ事業）

- ①地区活動の一環として企画し、支部が協力する。
- ②開催地はできるだけ多くの県内各地で開催し、大勢の会員、市民などが参加しやすい企画を工夫する。そのため、研修のニーズに相応しい講師派遣等、適切な運営が可能なネットワークを構築する。
(総会案内時のアンケート調査結果を参考)
- ③地区防災計画、HUG、DIG、防災フレームワークの啓発を図る。
- ④行政、安全士会、各地域防災士会など他の組織と連携を深める。
2019年度より「新潟県災害ボランティア調整会議」に入会し「連絡会議団体」の登録団体としての認定を申請する。(総会提案事項)
- ⑤研修会指導者養成を進める。

(2) 地区活動

新潟市地区、上越地区、中越地区、下越地区、佐渡地区それぞれの地区で、自主的に活動しやすい計画を立案し実施する。計画の内容は地区の事情を勘案して決定し、支部は支援を行う。

(3) 協力事業（支部活動、地区活動）

- ① 自治体、NPO等から依頼の防災活動に講師派遣などで協力する。
- ② 主要自治体の主催する防災訓練・講演会に積極的に参加する。
10/12(土)新潟県・新潟市総合防災訓練 出展ブース申込み
9月頃 Tney 防災フェスタ 各種防災イベントなど
- ③ 新潟県社会福祉協議会や災害ボランティア調整会議の登録団体との相互交流や新たな連携をする。

(4) 広報事業

- ①市民、自主防災組織向けの防災研修会の開催（地区活動）
- ②報道機関への防災情報の提供（支部活動、地区活動）

- ③ SNS (facebook, twitter, LINE 等) やホームページの作成等に着手し、会員相互の情報連絡や情報発信など新しいツールを開発する。
- (5) 会員ネットワーク構築事業
 - ① 連絡網の整備
 - ② 情報共有化 (地区別活動計画は、地区会員のほか役員全員へも案内)
 - ③ 電子メール及び新規ツールを活用した連絡ネットワークを構築する。
- (6) 研究事業
 - ① 指導者養成の検討
 - ② 学校等防災計画の作成
 - ③ 災害ボランティアセンター円滑化
 - ④ 地区防災計画の推進

【報告事項】

- ① 「防災士」「地区防災計画」PR用パネルの購入
- ② 「2019 年度版地区防災計画」CDを製作配布
- ③ 県支部防災士会事務局運営の活動が、エヌシーイー(株)のCSR活動 (地域貢献活動) に認定
- ④ 小千谷市役所にて年間委託事業「防災研修実施業務」を受注
金額：¥398,770- (税込み) 6月20日～6回講演 講師延べ25名
- ⑤ 5月24日佐渡市役所にて幹部職員向けの防災研修会を実施
- ⑥ 10月12日新潟県・新潟市総合防災訓練に出展を申請

【細目議案1】

新潟県社会福祉協議会が事務局である「ボランティア調整会議」の「連絡会議団体」の登録団体としての認定を申請する。

目的：災害ボランティア活動を行う団体間の連携や災害ボランティアに関する知識や人材の育成の事業に参加する。

県支部会員の経験向上や社会福祉協議会との協働や人的交流
費用負担：なし

【細目議案2】

NPO法人 地域活動サポートセンター柏崎の一般団体会員の登録
<http://www.iori-amayadori.net/>

目的：相互に講師派遣等を実施し、交流を通して中越・上越方面の拠点として連携する。

費用負担：一般団体会員¥10,000 (年会費)

6月2日(日) 柏崎市：中越沖地震メモリアルまちから
防災士スキルアップセミナーを実施 (新潟市古俣和博氏)

(第4号議案)

令和元年度 収支予算書

(収入の部)

(単位:円)

科 目	前年度予算	本年度予算	増 減	備考
会費収入	190,000	190,000	0	2,000円×95名
助成金	88,800	85,000	-3,800	本部助成1,200円×70人
	20,000	25,000	5,000	北陸信越連絡協議会より活動費
雑収入	2	0	-2	預金利息等
繰越金	363,119	227,382	-135,737	繰越金
合計	661,921	527,382	-134,539	

(支出の部)

科 目	前年度予算	本年度予算	増 減	備考
事業費				
講演用ツール発行	40,000	40,000	0	講演用CD作成等
研修会参加	70,000	50,000	-20,000	各種研修会参加補助
研究開発費	120,000	100,000	-20,000	防災イベントでのPR活動費 講演用PPT作成 SNS・ホームページの開発費
事業費計	230,000	190,000	-40,000	
事務費				
印刷費	30,000	0	-30,000	NCE(株)コピー機使用のため事務局費に計上
消耗品	10,000	10,000	0	事務用品
事務費計	40,000	10,000	-30,000	
通信費				
通信費	10,000	20,000	10,000	ホームページ用クラウド等使用料
郵送料	40,000	40,000	0	総会書類、郵送料他
通信費計	50,000	60,000	10,000	
会議費	10,000	50,000	40,000	イベント事業会場費、交流会等への参加
旅費				
役員会旅費	20,000	0	-20,000	役員会廃止 メール等を利用
県外旅費	40,000	100,000	60,000	本部研修会2名 北信越連絡協議会(福井県)
旅費計	60,000	100,000	40,000	
負担金	10,000	10,000	0	北信越連絡協議会負担金
事務局費 家賃	10,000	10,000	0	事務所借用料 電話・ネット環境・事務機器料等
事務局費 印刷等		40,000	40,000	PC、コピー機、印刷製本作業手間含む
事務局費計	10,000	50,000	40,000	
予備費	251,921	57,382	-194,539	
合計	661,921	527,382	-134,539	

(第5号議案)

N P O 法人日本防災士会・新潟県支部役員名簿

2019 年度

役 職	氏 名	地 区	備 考
支部長	西潟清二	新潟市	
顧 問	別府 茂	小千谷市	
地区防災計画 推進部長	尾身誠司	十日町市	
副支部長	小川克昌	妙高市	上越地区
々	尾身誠司	十日町市	中越地区
々	伊原敏春	新潟市	新潟地区
々	佐藤隆平	関川村	下越地区
々	木透一寿	佐渡市	佐渡地区
事務局長	成川一正	新潟市	新任
幹 事	高橋敏昭	十日町市	
々	佐藤 明	新潟市	
々	駒澤幸雄	新潟市	
々	寺島陽三	佐渡市	
々	古俣和博	新潟市	新任
会 計	河野知樹	新潟市	新任
監査委員	上村哲雄	南魚沼市	
々	荒井浩司	新潟市	

NPO日本防災士会・新潟県支部会則

(名称)

第1条 本会は「NPO日本防災士会・新潟県支部」と称する。

(目的)

第2条 本会は、NPO日本防災士会定款第38条に基づく同会の支部であり、「自助」、「共助」の原則のもと、会員のネットワークを構成し防災士としての活動と技術研鑽を支援することを目的とする。

(構成)

第3条 新潟県内に在住又は勤務する防災士によって構成する。

(入会及び脱会)

第4条 (1) 会員は、所定の会費を納入し入会することができる。
(2) 会員は、本人の申し出により脱会することができる。

(役員)

第5条 本会に次の役員を置き、もって役員会を構成する。

(1) 支部長	1名
(2) 副支部長	若干名（新潟地区・上越地区・中越地区 下越地区・佐渡地区）
(3) 事務局長	1名
(4) 幹事	若干名
(5) 会計	1名
(6) 監査委員	2名

(名誉顧問及び顧問)

第6条 本会に名誉顧問・顧問を置くことができる。名誉顧問・顧問は支部長が推選する。

(役員選出)

第7条 (1) 支部長は総会により決定する。
(2) 副支部長は支部長が選任し、決定する。
(3) 役員及び監事は、総会において会員中より選出する。
(4) 役員の任期は1年とし、再任を妨げない。

(役員の任務)

- 第 8 条
- (1) 支部長は本会を代表する。
 - (2) 副支部長は支部長を補佐し、支部長事故あるときはその職務を代行する。
 - (3) 事務局長は本会事務を総括する。
 - (4) 幹事は本会活動の企画・運営を図る。
 - (5) 会計は本会会計事務を掌る。
 - (6) 監査委員は事業及び会計を監査する。

(役員会)

- 第 9 条
- (1) 役員は役員会を構成し、会務を処理する。
 - (2) 役員会は、総会に付議すべき事項、その他総会の議決を要しない会務の執行に関することを議決する。
 - (3) 役員会の議長は、支部長が務める。

(総会)

- 第 10 条
- (1) 総会は年 1 回支部長が招集し、収支及び事業報告を行う。
 - (2) 臨時総会は必要に応じて支部長が招集する。
 - (3) 総会は会員の 2 分の 1 以上の出席 (委任状含む) をもって成立する。

(賞罰)

- 第 11 条
- (1) 会員において特に功績のあるものにおいては、役員会の議を経て表彰等を行うことができる。
 - (2) 会員は防災士の品格と社会規範の保持に努めるものとする。会員において著しくこれを損なうものは役員会の議を経て訓告、除名等を行うことができる。
 - (3) 支部長または事務局責任者は支部内に設置されたメーリングリストの管理及び、支部の発行する広報紙、誌について管理責任をもつものとし、防災士としての品格にかかる内容については排除権限を持つものとする。

(会費)

- 第 12 条
- (1) 会員は、本会の運営に必要な経費として年会費を納入しなければならない。
 - (2) **会費は一口 2,000 円 (振込料込み)** とし、年会費の納入は一括払いとする。

- (3) 会費については、「NPO日本防災士会・新潟県支部」事務局へそれぞれ納入するものとする。
- (4) 年度の途中加入も1年分とし、脱会時の会費の返還は行わない。
- (5) **継続して2年間会費を滞納したときは会員資格を喪失する。**

(会計)

- 第13条 (1) 本会の経費は、会費及び寄付金、その他収入をもってこれにあてる。
- (2) 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わるものとする。

(解散)

- 第14条 本会を解散する場合は会員2分の1以上の承諾を得て、かつ総会の議決を得なければならない。

(残余財産の帰属)

- 第15条 本会が解散したときに残存する財産は、総会の議決により選定された団体に譲渡するものとする。

(会の所在地及び事務局)

- 第16条 (1) 本会は事業を円滑に遂行するため、事務局を会の所在地とする。
- (2) 事務局長は役員会にて選出する。
- (3) 事務局は次の場所に置く。
- 〒950-0954 新潟県新潟市中央区美咲町1丁目7番25号
エヌシーイー株式会社 内 NPO日本防災士会・新潟県支部事務局
TEL 025-285-8540 (代)
FAX 025-285-3531
E-mail ; bousaisikai-niigata@nceinc.co.jp

附 則

この会則は、設立年月日の平成18年6月18日より実施する。

附 則

この会則は、平成19年5月20日から実施する。

附 則

この会則は、平成23年5月29日から実施する。

附 則

この会則は、平成26年5月24日から実施する。

附 則

※特記事項：2017年9月に役員協議の上、年会費の納入は、「ゆうちょ銀行」に切り替え、振込料込みの2,000円とした。

NPO日本防災士会・新潟県支部第13回定例総会議事録

- 1 開催の日時 2019年5月25日(土) 13:00~16:00
- 2 開催の場所 新潟市中央区美咲町1丁目7番25号
エヌシーイー株式会社 大会議室
(日本防災士会新潟県支部事務局 所在地)
- 3 議長選出 古俣 和博
- 4 議事録作成人及び署名人の選出
議事録作成 事務局
署名人 土橋 佳代 河野 知樹
- 5 定足数の確認 会員総数 121名
総会案内回答者121名のうち35名の方が総会に出席いただきました。
(新潟16名、下越3名、中越5名、上越1名、佐渡5名、事務局5名)
郵送による委任者38名を加えて合計73名 定足数の6割で総会成立
- 6 審議事項
 - (1) 第1号議案 平成30年度事業報告
 - (2) 第2号議案 平成30年度決算報告
 - (3) 第3号議案 令和元年度事業計画案
 - (4) 第4号議案 令和元年度予算案
 - (5) 第5号議案 役員改選
- 7 議事の経過の概要及び議決の結果
出席した会員の中から、上記記載の方々に議長及び議事録署名人を選出。
日本防災士会新潟県支部会則第10条第3号の定足数は出席者及び委任状をもって成立。
 - (1) 第1号議案 事務局より説明、満場一致で承認。
 - (2) 第2号議案 会計より説明。監査報告は監事より報告。満場一致で承認。
 - (3) 第3号議案 事務局より説明。満場一致で承認。
 - (4) 第4号議案 事務局より説明。満場一致で承認。
 - (5) 第5号議案 役員改選 満場一致で承認。
- 8 記念講演 災害多発時代の防災対策 顧問 別府 茂
- 9 その他
 - (1) 「地域防災計画 資料集」のCDは会員と行政に配布。
 - (2) 「新潟県災害ボランティア調整会議」の申請は、県社会福祉協議会との連携など、防災に関わる幅広い交流推進・人材育成・情報共有等を目的とする上で妥当である。
 - (3) 「NPO 法人 地域活動サポートセンター柏崎」の登録については、上・中越地方の拠点として相互に講師等の人的な交流を行い、共に防災について情報を共有することを目的に一般団体会員として登録することは、妥当である。

10 記念講演後の質疑応答・意見交換

- (1) 「地区防災計画」については策定が進まない地区が多いが、各地区の実情に応じて、防災士及び防災関係者の主導により自助・共助の具体的な行動計画として策定を進めていくことが求められる。
- (2) 「防災マップ」も作成した方が望ましいが、各地区の実情を熟知している、あるいはあらためて危険箇所等を知る上でも、住民が率先して作る事が大事である。

以上、この議事録が正確であることを証します。

2019年5月25日

議事録署名人 土橋 佳代



河野 知樹

